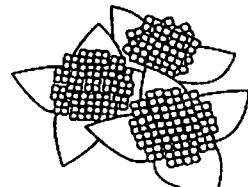


ほけんだより No. 8

平成 22 年 6 月 22 日
寒河江市立南部小学校



歯をたいせつに!



今年度 1 回目の歯科検診がおわり、治療や検査の必要な人にお知らせを配付いたしました。もし何もお知らせがなかった場合は、むし歯や歯肉の病気などがなかったということです。

治療のおすすめについて、歯科校医の先生より、「早期治療の必要があるため、6 月末までにはぜひ受診を」という指導がありました。また、検診は治療をすすめるためのものなので、必ず受診していただきたいということです。

また、昨年度、むし歯の治療率の低さが学校保健委員会で話題になりました。親も子どもたちも何かといそがしい毎日ですが、健康第一! 病気やむし歯の治療を優先に考えたいものです。

治療がすんでいないため、むし歯がどんどんひどくなってしまっているお子さんもみられます。

受診の計画がまだの人は、お早目に歯医者さんの予約をとりましょう。

歯科校医の先生より

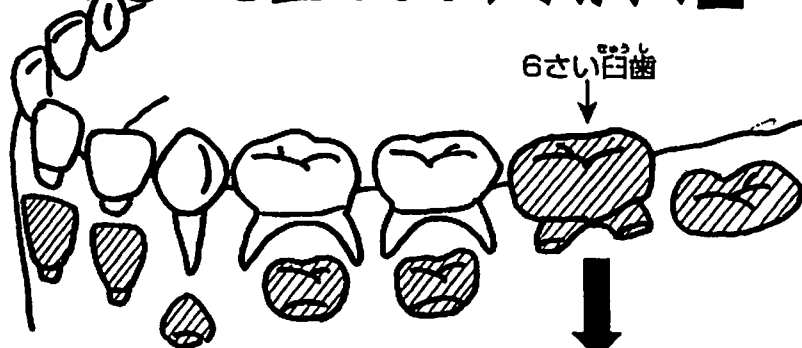


メッセージです!

小学校の 6 年間は、歯が全部はえかわる大切な時期。この時期にむし歯が少なくすごすことができると、一生むし歯が少なくすごすことができます。

この時期、むし歯はしっかり治療することが大切です。乳歯も「どうせぬけるから」と安心せずに、むし歯は治療する。そのままにしておくと、むし歯が永久歯にまでうつります。むし歯はバイ菌の感染症なのです。

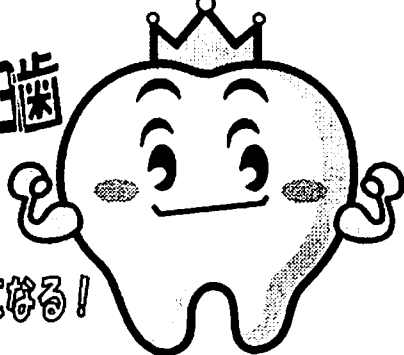
つぎつぎ生えるよ、大人の歯



歯の王様 6さい臼歯

かむ力がつよい!

歯ぐらびのきじゅんになる!



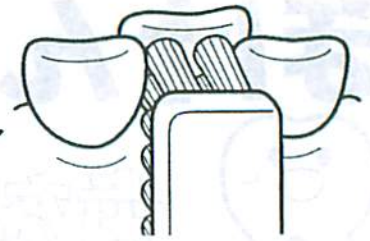
子どもの歯の下には、大人の歯がうまっています。左の図はちょうど小学校低学年のころのものです。6 さい臼歯 (きゅうし) という大人の歯が出はじめているところです。6 さい臼歯は、大人の歯の中でも一番かむ力がつよく、あとで生えてくる大人の歯の場所の目印になる大切な歯です。

ところが、一番奥で歯ブラシがとどきにくいので、生えてすぐにむし歯になってしまう人が多いです。大人の歯のむし歯で一番多い歯でもあります。

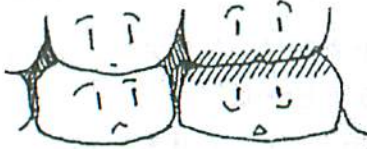
ぜひ、歯みがきをする時にはかがみを見ながら、6 さい臼歯に歯ブラシがとどいているかどうか見ながらやってみてください。おうちの人に仕上げみがきをしてもらう時も、この歯は特にみていただくようお願いいたします。

ここをしっかりとみがこう!

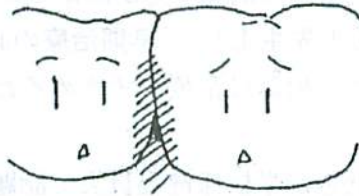
~とくにむし歯になりやすいところですよ~



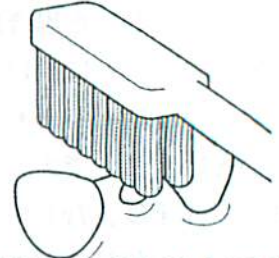
●おくぼのかみあわせ



●歯と歯のあいだ



●歯ならびのわるいところ



●歯と歯ぐきのあいだ

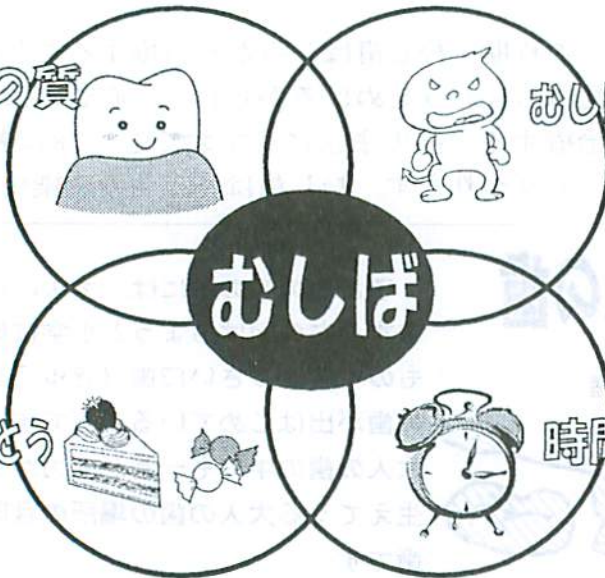


●はえかけのところ

むし歯ができる4つの条件



歯の質



むし歯菌

砂糖

時間

この4つがそろわないようにするために、

- ・あまいものはひかえめに
- ・朝、昼、夜、しっかりとみがきをしましょう。



一日のあせは1リットル!

毎日、じめじめしています。朝からあせがびっしょり、
休み時間も元気にあそんで、あせだらだら・・・

そんな時は、ハンカチや
タオルであせをきちんと
ふきましょう。

水で顔をあらってふけば
もっとさわやかになります。

ハンカチ・ミニタオルを
身につけよう!!



*尿再検査の結果について

再検査の結果、異常の疑いがあった人には、受診のすすめを配付いたしました。

何も、お知らせがない場合は、再検査の結果「異常なし」ということですので、よろしくお願ひいたします。

